

祝  
月刊グッドラック創刊10周年

国際観光旅館 小川温泉  
ホテルおがわ  
☎(0765)84-1111

国際観光旅館  
天竺閣 新館 恋魚門  
☎(0765)82-1110

株式会社  
ハタナカアート

代表取締役 畑中 勇清  
富山市芝園町1の7の10  
☎32-9753(代)

中村工業株式会社  
中村電機株式会社

代表取締役 中村 義一  
立山町坂井沢4の2  
☎63-1063(代)



主催

□松川遊覧船試乗記  
「水の都」を象徴し、  
街の表情に変化が。

富山地方鉄道株式会社  
富山商工会議所副会頭

緒方 裕



八月二十三日、中村社長の念願と熱意がモレシヤンさんの来富に合わせて実現し、松川観光船の試乗に私も乗せて戴いた。当日の朝、出張の帰途、東京空港から同じ全日空にモレシヤンさんと乗り合わせ、富山の皆さんより一足先に挨拶をした。幸い、当日は穏やかな天気で私は新田さん、金尾さん、まっやの河口女将さん達と一緒にだつたが、九隻のササ舟に分乗した皆さんと心の浮きくする楽しい一時を過ごした。河面から見上げる眺めはふだんと全く違った角度の新鮮なものであり、桜まつりの頃は一段と華やかだろうと納得した。ハッピーを着た神通

川の本職の船頭さんの巧な棹さばきも絵になる姿であった。桜橋近くのいたち川との合流点から松川橋あたりまで約一杆の往復であったが、側溝水の流れこんでいる箇所もあり、今後の為には①水がきれいに燈み、一定の深さを保つこと②沿岸の眺めが樹木と建物が調和し優雅であってほしいと思う。

置県百年以来既に五年富山県をあげて観光キャンペーンに取り組んでいるが、県庁所在地の富山市は観光の基地としての機能と風格をもつべく一段の努力を要する。また「日本一の花と緑の県」を目指しているが、水についても、富山県は水が豊富で、美しく、おいしいという「水の都」を象徴するものがほしく、松川観光遊覧船計画は有意義なものといえる。今後これを足がかりに、関係者が協力して、神通川や松川、いたち川、富山運河を経て岩瀬に至る水辺利用に真剣に取り組みたいものである。これは一朝一夕に出来るものではなく、万里の長城やピラミッドの如く何代もかかる壮大な意気込みでつくり上げたい。

今、ウォーターフロント(水辺)開発計画が全国的に注目され胎動している。海外には美しい海岸都市が多い。又、欧州の内陸でもライン河やドナウ河の流域の都市は河と都市が一体の景観を作っている。富山市と神通川・常願寺川との関係はこれに遠く及ばない。これからの快適な生活(アメニティ)の富山市となる為に松川の観光遊覧船計画は街に表情を与える一石を投じたものとして歓迎したい。